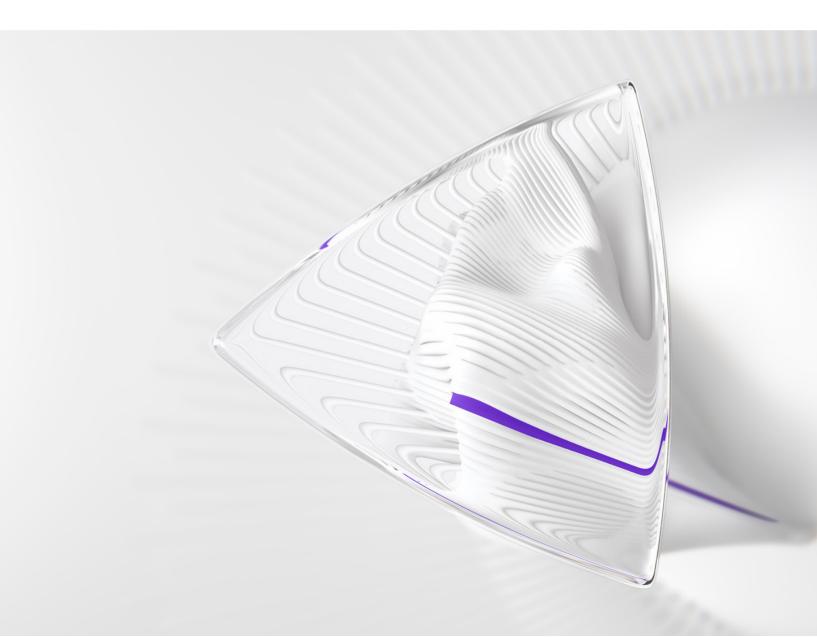


ScholarOne Manuscripts リリースノート 2024 年第 3 四半期リリース



概要

ScholarOne 製品チームはセキュリティ、パフォーマンス、ユーザーエクスペリエンスの継続的な改善に積極的に取り組んでいます。以下では、このリリースにおけるプラットフォームとツールの主な改善、不具合の修正と最適化について説明します。

また、デフォルトの構成値に関する情報と各機能の構成手順も示します。新機能を利用するためには、管理者または *ScholarOne* の担当者による有効化が必要な場合があります。許可や構成に関するご質問は、発行者チームまたは *ScholarOne* にお問い合わせください。

影響を受けるすべてのユーザーにワークフローの変更を伝えることをお勧めします。

本リリースに記載された事項についてご不明な点がございましたら、ScholarOne 製品 サポート (<u>s1help@clarivate.com</u>) までお問い合わせください。

内容

- 1. 決定と評価の理由
- 2. 著者権限変更の検出バナー
- 3. 主な問題修正と機能の最適化

重要情報

ScholarOne Next Generation

ScholarOne チームは、2024 年に、ScholarOne Next Generation プロジェクト の設計を終え、開発を進展させ、初期立ち上げの準備を進めていることを発表いたします。

ScholarOne NextGen は、複数年、複数段階にわたる再設計と近代化の試みであり、再設計された包括的なユーザーインターフェース、最新のテクノロジーサービス、AIを含む外部ツールやプラットフォームとの統合をより簡単にした、まったく新しい著者、査読者、編集者、管理者のエクスペリエンスを導入する予定です。弊社のチームは、2022 年から 2023 年にかけて、ユーザーへのインタビュー、フィードバックデータの収集、テクノロジーアップグレードの詳細な計画を実施しました。今年後半には、これらのプラットフォームの変更内容をユーザーに公開する予定です。

NextGen の進捗に伴い、弊社のチームは**通常のリリース戦略を変更**し、新しいプラットフォームの構築に全力を注ぎます。すなわち、2024 年第 1 四半期リリース以降、ScholarOne のリリースが少し変わることを意味します。当面の間は標準のリリースサイクルに従いますが、カスタム開発プロジェクトや、お客様からの不具合の修正のみが含まれます。今後は、より幅広いユーザーベース向けの新機能をNextGen で構築し、提供する予定です。

NextGen は、ScholarOne のユーザーペルソナを中心に、段階的に開始されます。 新しい著者/投稿エクスペリエンスがデビューする予定です。これらのユーザー中心の各モジュールがローンチするにつれて、新機能や機能強化が通常よりもはるかに迅速にリリースされることが期待できます。NextGen の一環として進めているテクノロジーアーキテクチャーのアップグレードにより、プラットフォームの大幅な改善をこれまで以上に迅速にお届けできるようになります。

ぜひ弊社のメーリングリストにご登録ください(登録は弊社の**リリースノート Web ページ**にあります)。今後数か月の進捗状況を定期的にお送りします。ご不明な点がございましたら、ScholarOne の通常の担当者までご連絡ください。

2024 年第 3 四半期リリース更新

1. 決定と評価の理由

雑誌が採否回答や評価回答を設定して、任意の決定や評価にカスタム理由を記入できる機能を追加しました。

この機能は、タスク内のすべての回答に適用される標準セットではなく、個別の決定や評価(承認、大改訂、小改訂など)に、「理由」のカスタムセットを含められる点がこれまでの機能とは異なっています。

例:

AE	Recommends		
0	Accept		
0	Minor Revision		
0	Major Revision		
0	Immediate Reject and Kafer		
0	Reject and Refer		
0	Immediate Reject and Send to Transfe. Service		
0	Reject and Send to Transfer Service		
0	Immediate Reject - Do Not Transfer		
0	Reject - Do Not Transfer		
req	Please select the main reason for your decision from the options below:		
	elect		
F L II	ontent development needed urther research needed anguage editing needed mage modifications needed epurpose to supported article type ther revisions needed to Editor and Author?		

AE Recommends					
0	Accept				
0	Minor Revision				
0	Major Revision				
0	Immediate Reject and Refer				
0	Reject and Refer				
0	Immediate Reject and Send to Transfer Service				
0	Reject and Send to Transfer Service				
0	Immediate Reject - Do Not Transfer				
0	Reject - Do Not Transfer				
req	Please select the main reason for your decision from the options below:				
S	elect				
L	out of scope ack of novelty/originality these reasons are				
Δ	Lack of impact/too specialized Article type not accepted Specific to the				
Other reasons submission is a mismatch for this journal Immediate Reject and Insufficient results/too preliminary					
II E	nadequate scholarly presentation extensive language editing required ther issues with manuscript quality Send to Transfer ment to the Faito: and Author. Service decision				

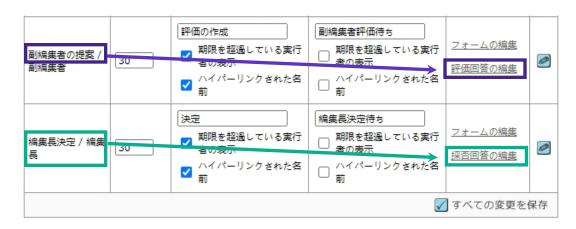
詳細と構成

有効化:

決定理由はデフォルトでは有効になっていません。この機能は構成センターの [機能の有効化] ダッシュボードを使用して有効化できます。

構成:

決定理由オプションは、構成センターの [タスクの構成] で、[____回答の編集] リンクを使用して設定できます。[評価回答の編集] リンクは評価タスクに表示されます。[採否回答の編集] リンクは決定タスクに表示されます。



いずれかの [____回答の編集] リンクをクリックすると、それぞれのタスクに設定された評価回答と採否回答に、決定理由オプショングループ(フィールドグループ)を設定できます。

詳細表示 - 標準ビュー

順序	詳細名	質問の追加
10	Minor Revision (v1)	+
20	Major Revision (v1)	+
30	Reject and Offer Resubmit (v1)	+
40	Reject and Refer (v1)	+
50	Reject and Refer Cross Platform (v1)	+
60	Reject and Send to Transfer Service (v1)	+
70	Reject (v1)	+
80	Reject - Do Not Transfer (v1)	+

必要な理由オプショングループを追加した後、タスク名の [編集] をクリックし、タスク上の各決定または評価にどの理由グループを表示するかを設定すると、これが有効になります。理由グループは、設定を行っているタスクに応じて、[採否回答 CQ] または [評価回答 CQ] の列に表示されます。



その他の詳細:

- 決定と評価のカスタム質問に設定できる回答の最大数は 25 です。
- 理由グループを設定する際に、評価と決定の理由に E メールタグの作成を 選択できます。
 - 作成した場合、タグは [E メールタグ] > [カスタム質問] にあります。
 - タグは評価と決定のそれぞれのタスクの回答の値を取得します。
- 決定と決定理由を伴う論文が転送される際、受け取り側サイトの[論文情報] > [バージョン履歴] にある [転送済み査読の詳細の表示] には、送り側サイトからの決定理由情報が含まれます。
- 評価回答または採否回答にリンクされたカスタム質問は、すべてのセンターから論文詳細検索を使用して検索できます。
- 決定理由情報は、getSubmissionFull API のバージョン 7 に含まれます (documentID/submissionID)。API の詳細については、サポートチーム までお問い合わせください。

2. 著者権限変更の検出

論文の著者リストが変更された場合に変更を検出しフラグを付ける新機能を追加しました。修正/再投稿/転送プロセス中に著者権限の変更が行われると、管理者向けに [*論文詳細*] ページ上部に青色のバナーが表示されます。

図 HTML ② PDF № 補足ファイル ④ 原稿ファイル ¶要旨 ③ カバーレター Q 外部検索 ¶ 善者の応答 著者権限の変更が検出されました

バナーに加え、著者権限変更の検出機能には、修正/再投稿/転送される論文の著者 権限の変更を、著者が確認または拒否できるプロセスが実装されています。

詳細と構成

有効化:

著者権限変更の検出機能はデフォルトでは有効になっていません。この機能は最初に構成センターの [機能の有効化] ダッシュボードで有効にすることができます。その後は、構成センター > Step 17: [論文詳細] > [著者権限変更] で有効化できます。[著者権限変更の検出] のチェックボックスをクリックすると、構成にその他のオプションを使用できるようになります。

著者権限変更	
■ 著者権限変更の検出	
□ 修正を含める	
再投稿を含める	
譲渡を含める	
著者権限の変更を閲覧/承認できるのは誰ですか?	
副編集者	
表示センター	
編集長	
管理者	
発行編集者	
	✓ 保存

著者権限変更を検出:

著者(投稿者)が修正版の投稿、再投稿、または転送を完了し、共著者を追加また は削除すると、以下が表示されます。

▲著者権限の変更が検出されました

初回投稿後の善者権限の変更は、すべての善者の承認と編集者への正当な報告が必要です。その際、すべての善者 (追加/削除された共善者を含む) から、変更に同意する旨の確認と、論文提出時に連絡する旨の同意が必要となります。

▲追加/削除した各著者について、この変更の理由を説明してください。このテキストは共著者に表示されます。

著者(投稿者)は、投稿を完了する前にその理由付けを提示する必要があります。 著者権限が変更されて論文が投稿されると、著者(投稿者)のセンターの STATUS 列 に、論文の著者権限の変更が承認を待機中である旨が表示されます。



共著者向けの著者権限変更の承認/拒否プロセス

論文の共著者は著者センターのリンクを使用して、提案された著者権限の変更について検討し、承認または拒否できます。



また、共著者にはEメールで変更が通知され、変更を承認または拒否するためのディープリンクが提供されます。それぞれのディープリンクを使用すると、各画面に直接アクセスできます。

×

承認:

諾否回答を確認してください。

諾否の回答内容をご確認ください。この確認操作が完了するまで回答はシステムに反映されません。諾否を変更する場合は、 [キャンセル] ボタンをクリックして、E-Mail 内の別の返答のリンクを選択してください。

返答: 承認

キャンセル 諾否回答を確定

拒否(著者権限の変更に異議申し立てするには理由が必要です):

諾否回答を確認してください。 議否の回答内容をご確認ください。この確認操作が完了するまで回答はシステムに反映されません。議否を変更する場合は、 [キャンセル] ボタンをクリックして、E-Mail 内の別の返答のリンクを選択してください。 返答: 却下済み				
著者権限の変更				
著者名	追加/削除済み			
Peng,Penny	追加済み			
* 著者権限の変更を拒否する理由を記入してください。				

著者権限の変更に 1 人以上の共著者から異議申し立てが行われた場合、青色の [著者権限の変更が検出されました] バナーがピンク色に代わります。

∄ HTML 🕒 PDF	☜ 補足ファイル 心 原稿ファイル	¶ 要旨	■ カバーレター	Q 外部検索	¶ 著者の応答
著者権限変更の異議申し立て					

管理者向けの著者権限変更の承認/拒否プロセス:

雑誌の管理者は著者の代理として、著者権限の変更を承認または拒否できます。この機能では、管理者ダッシュボード上で著者権限変更リクエストのある論文を管理するための2つのキューが使用可能になります。

5 - 英者権限変更

- 0 管理者の承認待ち
- 2 著者からの回答待ち

著者からの回答待ち:著作権限の変更が検出され、かつ、すべての共著者と著者 (投稿者)から回答を受け取って*いない*論文

管理者の承認待ち: 著作権限の変更が検出され、かつ、すべての共著者と著者(投稿者)の回答が受け取り済みの論文

著者権限の変更が承認または拒否されると、論文の [*論文詳細*] ページにも新しい情報が記載され、著者権限変更に対して承認/拒否が行われたかどうかとその時期が示されます。

三 著者権限変更				
名前 / 变更内容	E-Mail 送信	承認 / 拒否を受信		
Derain, Thibaut	2024-7-16 E-Mail の再送信	未受信		
yang, lei / 共著者の追加	2024-7-16 E-Mail の再送信	2024-7-16 善者権限変更拒否 拒否の理由: Test		
善者権限の変更の理由: Test				
善者権限変更のコメント:				
(最大 250 文字)				
著者権限の変更を承認 ▼ 著者権限の変更を拒否				

著者権限の変更を著者に通知:

新しい E メールテンプレート

著者権限の変更: 共著者への通知: 著者権限が変更された場合、これらの通知は投稿後に表示されます。削除された著者も含め、すべての共著者に E メールが送信されます(該当する場合)。

ジャーナルスタッフへの通知: 著者権限に関する回答が収集されました: この E メールは、共著者からの承認または拒否の回答をすべて受領後、ジャーナルスタッフに送信されます。

ジャーナルスタッフへの通知: 著者権限の変更が拒否されました: 著者権限変更拒否の回答を受け取ると、ジャーナルスタッフに E メールが送信されます。

ジャーナルスタッフへの通知: 著者権限の変更が検出されました: 著者権限が変更された場合、これらの通知は投稿後に表示されます。著者権限の変更が検出されると、ジャーナルスタッフに E メールが送信されます。

備考: 複数の変更がある場合は、変更ごとに個別の E メールが送信されるのではなく、1 通の E メールにまとめてすべての共著者に送信されます。

新しい E メールタグ

##APPROVE_AUTHORSHIP_CHANGE##: 著者が著者権限の変更を承認するためのディープリンク

##DENY_AUTHORSHIP_CHANGE##: 著者が著者権限の変更を拒否するための ディープリンク

##AUTHOR_CHANGE_DETAIL##: 著者権限の変更の詳細。タグには以下が表示されます。

- 著者の追加: 敬称/氏名、所属機関名、E メールアドレス
- 著者を削除: 敬称/氏名、所属機関名、E メールアドレス
- 著者権限の変更理由の文(投稿質問より)

その他の詳細:

- 著者権限変更の検出は、単一サイトまたはポートフォリオ全体で設定できます。
- 著者権限の変更が共著者から承認または拒否されるまで、または、ジャーナルスタッフが変更を承認するまで、ディープリンクは有効になります。

3. 主な問題修正と機能の最適化

査読の詳細を見る

- [査読結果を見る] リンクにラジオボタンやチェックマークではなく、文字 化けした HTML コードが表示される問題
- [転送済み査読の詳細の表示] ウィンドウでハイパーリンクされた名前をクリックすると、空白の E メールポップアップが開く問題

1P

• すべてのサイトで [他のアカウントへの切り替え] ドロップダウンが表示されない問題

投稿

● 属性ステップで [追加] ボタンとキーワード検索フィールドが機能しない 問題

アカウント情報

• [ログイン前と全体構成] で設定したバッジ名が UI で適切に変換されない 問題

投稿の統合

• 投稿の統合でファイル指定が見つからない問題

FundRef

• 提案された助成機関リストから特定の助成機関を追加すると、FundRef レジストリにないというエラーになる問題

備考: ScholarOne で は、リリースとリリー スの間に数多くのパッ チやホットフィックス を配布し、ユーザーに プラットフォームの継 続的な改善を提供して います。これらの多く は、プロセスを最適化 するために内部のチー ムが行っているもの で、ワークフローには 影響しません。これら の変更についてご質問 がある場合は、サポー トにお問い合わせくだ さい。

クラリベイトについて

Clarivate™は、イノベーションを加速する信頼性の高い知見や分析を提供する、世界的リーディングカンパニーです。当社の使命は、新しいアイデアから人生を変えるような発明を生む時間を短縮するための、実用的な情報とインサイトを提供することにより、お客様が抱える難題を解決できるよう支援をすることです。サイエンスや知的財産の分野において、基盤となる研究やアイデアから保護、そして商業化に至るまで、イノベーションのライフサイクル全体をカバーする深い専門知識を備えたサブスクリプションおよびテクノロジーベースのソリューションを提供しています。詳細については、clarivate.com/jaをご覧ください。

お問合せ:

- +1 215 386 0100 (米国)
- +44 (0) 20 7433 4000 (ヨーロッパ)

clarivate.com/ja

© 2024 Clarivate. Clarivate とそのロゴ、およびここで使用されている他のすべての商標は、それぞれの所有者の商標であり、ライセンスに基づいて使用されています。